

# 亡くなった後の手続き負担を軽く

7月1日から、本庁舎1階の市民課に予約制の「遺族サポート窓口」を設けました。身近な人が亡くなったら、これまでは遺族が複数の担当課で、それぞれ手続きをしていました。そのため、待ち時間が長くなるなど、大きな負担に。庁内での手続きにかかる時間や負担軽減のため、原則、1カ所の窓口で関係各課の職員が対応します。

対象は、市民課のほか健康保険や介護保険など12課。死亡届が出されたときに、「遺族のための手続きガイド」を渡します。庁内の届出内容や手続きに必要なもの、各問い合わせなどをまとめています。ガイドを参考に、サポート窓口を利用せず、担当課や各総合支所、各市民センターで直接手続きすることも可能です。



担当課の職員が窓口に来て対応します

■遺族サポート窓口(予約制)  
 ☎0942・30・9828  
 ☎0942・30・9758  
 1日4組まで、電話かFAXで、前日までの予約が必要です。当日予約はできません。

☎市民課 (☎0942・30・9099、FAX 0942・30・9758)

セーフコミュニティ標語を募集

# みんなで広める安全安心

## あなたの思いが予防策に

久留米市は、身の回りで起こるけがや事故を予防する「セーフコミュニティ」に取り組んでいます。WHO(世界保健機関)が推奨する国際認証で、市民の皆さんと協働して安全安心のまちづくりの実現を目指しています。

普段の生活でできる予防策を知ってもらうためセーフコミュニティ標語を募集します。けがや事故の予防策や、安全安心への思いを10〜30文字で表現。市内に住んでいるか、通勤・通学している人なら誰でも応募できます。応募者全員にエコバッグを贈呈。応募者も年々増加しています。昨年の応募者2339人のうち、8割以上が小学生からの応募でした。

■応募方法 ①交通安全、②子ども、③高齢者の安全、④犯罪の

暴力の予防、⑤自殺予防、⑥防災、⑦セーフコミュニティの7分野から選択。応募用紙は、市ホームページに準備。氏名、住所、生年月日、学校、学年を記入し、持参か郵送、ファクスで問い合わせ先へ。ホームページの応募フォームからも送信できます。9月30日(金)まで。応募は1人1点です。

☎安全安心推進課 (☎0942・30・9094、FAX 0942・30・9706)

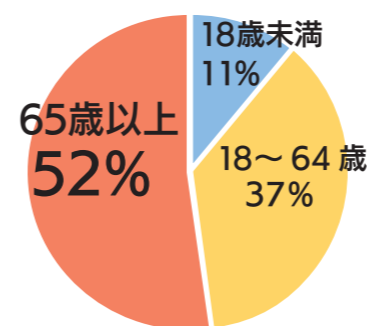


オリジナルエコバッグは折り畳めるので、バッグに入れて持ち歩けます

# 小まめな水分補給を

熱中症は屋外だけでなく、屋内でも起こります。昨年の救急搬送の約4割が屋内でした。高齢の人は、若い人に比べて体内の水分量が不足したり、体に熱がたまりやすくなったりします。ほかにも、暑さや喉の渇きに対する感覚が鈍くなっていることもあるので、特に注意が必要です。

令和3年5月から9月までの久留米市の熱中症救急搬送状況



出典：久留米広域消防本部

予防のポイント  
 ①小まめに水分補給  
 喉が渇いていなくても、水分を取りましょう。一度に飲むのではなく、ちょこちょこ飲みを。

②定期的な換気  
 感染症対策のため、エアコン使用中も小まめに換気を。換気後は、室内温度が高くなりがちです。エアコンの温度を再設定してください。

③状況に応じたマスクの着用  
 屋外で周囲の人と2m以上距離が離れているときや、距離が確保できなくても会話がほとんどないときは、マスクを外して熱中症を防ぎましょう。

☎健康推進課 (☎0942・30・9331、FAX 0942・30・9833)

けがや事故を予防するポイントを全9回シリーズで紹介します。実践しましょう

セーフコミュニティシリーズ① 一番多いけがや事故

## わずかな段差に要注意

病気や交通事故以外で、救急車の出動が一番多いけがや事故は「ころぶ・おちる・ぶつかる」です。カーペットの段差でつまずいたり、家電のコードに引っかかったり、歩きスマホで人とぶつかったりすることが原因です。高齢者は、転んだ時の骨折がきっかけで、寝たきりになることがあるので要注意。

■令和3年市内の救急搬送の件数

ころぶ・おちる・ぶつかる	1,839
のどに物がつまる・誤って飲み込む	80
刃物などで切る・刺さる	29
虫や動物にかまれる・刺される	24
やけど	23
薬品やガスなどの中毒	21
お風呂でおぼれる	16
落ちてきたものなどにぶつかる	7
その他	195

出典：久留米広域消防本部

すぐにできる予防策

✓ ころばないために足のグーパー運動

✓ のどに物がつまらないために姿勢を整えて食事する

数字でみる成果

「安全で安心して暮らせるまち」と答えた人の割合

H26年度 68.5%  
 ↓  
 R3年度 76.2%

出典：久留米市民意識調査

☎安全安心推進課 (☎0942・30・9094、FAX 0942・30・9706)